

平成二九年度 卒業式 祝辞

本日 卒業式にあたり、高知県高等学校 PTA 聯合会を代表いたしまして一言、お祝いを申し上げます。



卒業生の皆さんご卒業まことにおめでとうございます。

また今日まで心温く見守り、時には厳しくご指導くださった校長先生を始めとする諸先生方、そしてお世話になりました職員の方々や地域の皆様に厚くお礼を申しますと共に皆さんへ惜しみなく愛情を注がれました保護者の皆様には心よりお慶び申し上げます。

さて皆さん、この3年間は、どうでしたか、入学式 友達との出会い 勉学 部活動 修学旅行 体育祭 文化祭と色々な思い出があります。その中で先生方や先輩や後輩との絆を深め、また、皆さんのいろいろな事を、後輩たちに引き継ぎ皆さんの学校の歴史の1ページを刻んでくれました。

皆さんは、人生の基盤も勉強されたと思います、今までの経験をこれからの人生に活かしていただきたいです。今後皆さんが人生の壁にあたった時に「学校での経験」を「応用」して一つ一つ解決し壁を乗り越えていってください。皆さんには「出来る力」がついています。

「礼に始まり礼に終わる」と言う言葉が有ることは皆さんご存知だとも思います、礼儀を続けて行く難しさ、社会人になるとますます「あいさつ」は欠かせないものなのです。「おはようございます」「こんにちは」「ありがとうございます」ぜひ、続けてください。

最後の言葉になりますが、時には後ろを振り返ることも良いでしょう、学校で学んだ事柄に自信と誇りを持って力強く羽ばたく事を願っています。

卒業生の未来に幸あれ。

簡単ですが私のお祝いの言葉と代えさせていただきます。

本日は、まことにおめでとうございます。



平成三十年三月一日
高知県高等学校 P T A 聯合会
会長 川北 恭弘